

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 4-2 公共小敷谷 (補) 污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字小敷谷地内

3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前		変 更 後	
工 期	令和 4 年 7 月 1 2 日から 令和 5 年 1 月 2 7 日まで		令和 一年 一 月 一 日から 令和 一年 一 月 一 日まで	
契 約 金 額 (税 込)	4 7 , 8 3 9 , 0 0 0 円		4 7 , 0 1 9 , 5 0 0 円	
工 事 概 要	工事延長	343.4m	工事延長	343.7m
	污水管布設工（PRP φ 200mm）	329.9m	污水管布設工（PRP φ 200mm）	328.8m
	組立楕円マンホール設置工	2箇所	組立楕円マンホール設置工	3箇所
	アルミ矢板土留2.0m	60.8m	アルミ矢板土留2.0m	98.7m
	アルミ矢板土留2.5m	111.8m	アルミ矢板土留2.5m	74.8m
	取付管工	18箇所	取付管工	21箇所
	付帯工	1式	付帯工	1式
	表層（密粒度アスコン） t=50	111.8㎡	表層（密粒度アスコン） t=50	廃止
	基層（粗粒度アスコン） t=140	111.8㎡	基層（粗粒度アスコン） t=140	廃止
			センター側溝撤去復旧工	廃止
		TV調査工	廃止	
		センター側溝撤去復旧工	24.5m	
		TV調査工	36.7m	
		組立塩ビマンホール設置工	2箇所	
		内副管設置工	1式	
		表層（密粒度アスコン） t=70	111.8㎡	

5 変更理由

<p>下記の事由により、数量及び金額の変更を行う。</p> <p>○契約締結後に実施した試掘調査の結果、3002-3 路線において、既設排水構造物 (センター側溝及びφ200 雑排水管) との十分な離隔が確保できず人孔設置時に支障となることが判明したため、人孔種類の変更及び塩ビ人孔を追加し、線形を変更する。また、線形の変更により、センター側溝撤去復旧工、曲管及びTV 調査工を廃止する。 (楕円マンホール+1 箇所、(新規)塩ビマンホール+2 箇所、センター側溝撤去復旧工・曲管・TV 調査工廃止)</p> <p>○3001 路線において、契約締結後に取付管接続位置と高さが確定したことにより最上流区間の管底を浅くすることができたため、土留工を変更する。 (污水管布設工-1.1m、アルミ矢板土留 2.0m+37.9m、アルミ矢板土留 2.5m -37.0m)</p> <p>○契約締結後、来年度本復旧計画について道路管理者である北本県土整備事務所と協議をした結果、仮復旧組成のとおり施工するよう指示があったため、復旧舗装厚を変更する。 ((新規)密粒度 As t=70 +111.8 ㎡、密粒度 As t=50・粗粒度 As t=140 廃止)</p> <p>○取付管工において、当初設計で見込んでいなかった建物の地権者が、契約締結後に本路線からの接続を希望したことから、取付管工を変更する。また、落差がある取付管については内副管設置工を追加する。 (取付管工 +3 箇所)</p> <p>以上の結果、減額変更とする。</p>
--